



いろいろな読み方のある漢字①

なまえ

漢字には、いろいろな読み方があります。



〈れい〉

上

うわ	うえ	かみ
	ジヨウ	あげる
		のぼる

（ ）に読み方を書きましょう。

① 学校の屋上に行く。

② つくえの上のノート。

③ 上ばきをはく。

④ 川上の魚。

⑤ かいだんを上る。



いろいろな読み方のある漢字②

なまえ

漢字には、いろいろな読み方がある  
ことがあります。



へれい  
重

え	チヨウ	ジュウ
かさなる	かさねる	おもい

（ ）に読み方を書きましょう。

① ぞうの 体 重 をはかる。

② 三 重 県 に旅行に行く。

③ 重 い 荷物を運ぶ。

④ お皿を三まい 重 ねる。

⑤ 大事な用事が 重 なる。



いろいろな読み方のある漢字 ③

なまえ

いろいろな読み方のある熟語があります。  
読み方によって、意味がちがいます。



〈れい〉  
風車

ふうしゃ

かざぐるま



いろがみ  
色紙

しきし



（ ）に読み方を書きましょう。

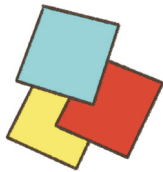
① おり紙で風車を作る。



② 大きな風車がある公園。



③ 色紙を使って工作する。



④ 野球の選手が色紙にサインする。

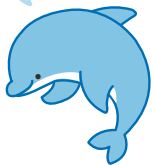




いろいろな読み方のある漢字④

なまえ

いろいろな読み方のある熟語があります。  
読み方によって、意味がちがいます。



〈れい〉  
生物

なまもの

(にたり、やいたり  
していない食べ物)

せいぶつ

(動物や植物などの  
生き物)

でみせ  
出店

(道ばたなどに期間を  
かぎって出すお店)

しゅってん

(お店を出すこと)



( )に読み方を書きましょう。

① おさしみは 生物 なので、早く食(た)べる(こ)と。

② 地球(ちきゅう)には、いろいろな生物(せいぶつ)が(い)る。

③ お祭(まつ)りの出(で)店(みせ)で、たこやきを(か)う。

④ 東京(とうきょう)に、新(あたら)しいお(み)せを(で)出(で)店(みせ)する。



いろいろな読み方のある漢字 ⑤

なまえ

いろいろな読み方のある熟語があります。  
読み方によって、意味がちがいます。



人気

にんき

(たくさんの人から好かれている。)

ひとけ

(人がいるようなようす。)

寒気

かんき

(冬の寒さ。)

さむけ

(熱が出たときなどに感じる、いやな寒さ。)



( )に読み方を書きましょう。

① 人気 がない道では、注意して歩くこと。

② 人気 がある歌手のコンサートに行く。

③ かぜをひいたせいか、寒気がする。

④ 冬になって、寒気が身にしみる。